

**農業食料工学会**  
**シンポジウム 第22回テクノフェスタ**  
**ー食料生産システムの世界標準化に向けた新たな取り組みー**

農業食料工学会シンポジウム「テクノフェスタ」は、1996年（平成8年）に京都市で初めて開催されてから22回目の開催を迎え、再び京都市で開催することとなりました。このシンポジウムは、農業機械、農業施設、食品機械などの技術者、研究者の技術力の向上を目指し、最新技術に関する情報交換ならびに交流と親睦を深める学会の重要なイベントとなっています。産官学からの多数の方々のご参加をお待ちしております。

**開催日時**：平成29年12月8日(金) 10：30－19：30

**場 所**：京都リサーチパーク

〒600-8813 京都府京都市下京区中堂寺南町134番地

電話:075-322-7888、Fax:075-314-2968

<http://www.krp.co.jp/access/map.html>

**アクセス**：JR 京都駅から JR 嵯峨野線（山陰線）丹波口駅下車、西へ徒歩5分

**主 催**：農業食料工学会

（実行委員長：京都大学農学研究科 飯田訓久）

**プログラム**：

I 開会挨拶：10:30－10:40

農業食料工学会 会長 近藤 直（京都大学）

II 基調講演：10:40－12:00

「協働と競争が支えるデジタル農業」

三重大学教授 亀岡孝治

「農業データを世界中で相互利用可能に - AgGateway Global Network / Japan  
の取り組み -」

(株)農業情報設計社 代表取締役 濱田安之

III 開発賞受賞講演 13:00－15:00

開発特別賞

「密苗＋感度アシストによる田植作業の革新的省力・低コスト化技術」

ヤンマー(株)

開発賞

「NEC 農業技術学習支援システム」

NEC ソリューションイノベータ(株)

「全自動野菜移植機 PVZ1 シリーズ」

井関農機(株)

「直進キープ機能付 田植機」

(株)クボタ

IV 分科会 15:15－17:00

7分科会に分かれ、関連機械に関する話題提供、技術的課題とその解決手段・技術開発の展開などに関する討議を行います。

1. トラクタ・トラクタ作業機分科会

2. 田植機・直播機分科会
3. 防除・管理作業機分科会
4. コンバイン分科会
5. ポストハーベスト分科会
6. 園芸用機械分科会
7. 制御技術分科会

V 情報交換会 17:30-19:30

**参加費等：**

- ・一般（正会員）：参加費 6,000 円，昼食 1,000 円，情報交換会 5,000 円
- ・一般（非会員）：参加費 7,000 円（体験入会費 1,000 円を含む），昼食 1,000 円，  
情報交換会 5,000 円
- ・学生：参加費 無料，昼食 1,000 円，情報交換会 3,000 円
- ・報道：参加費 無料，昼食 無料，情報交換会 無料

**参加申込方法：**

申し込みフォームを農業食料工学会ホームページ (<http://j-sam.org/>) からダウンロードし、参加者毎に下記の事項をご記入の上、下記申し込み先まで Eメールの添付ファイルでお送り下さい (Excel 形式フォームのままでお送り下さい)。なお、なるべく会社・部署・団体毎に一括してお申し込み下さい。

記入必要事項

- ① 氏名
- ② 氏名のふりがな
- ③ 所属（機関名・部署名・職名）
- ④ 連絡先（住所，電話番号，E-mail アドレス）
- ⑤ 参加の区分（一般，学生，報道，講演者，分科会話題提供者などから選択）
- ⑥ 農業食料工学会への所属と所属区分（会員，学生，非会員からの選択）
- ⑦ 参加を希望する分科会名
- ⑧ 昼食申し込みの有無
- ⑨ 情報交換会参加の有無
- ⑩ 参加者名簿への掲載可否
- ⑪ 備考（領収書の宛先に指定がある場合，またそれ以外のご要望などがありましたらご記入下さい。）

**参加申し込み先・問い合わせ先：**

〒305-8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1 筑波大学 生命環境系  
源川 拓磨 宛（筑波大学生物生産機械学研究室 助教）

E-mail : [techno-2017@ml.cc.tsukuba.ac.jp](mailto:techno-2017@ml.cc.tsukuba.ac.jp)

Fax : 029-853-7207

**参加申し込み締め切り：**11月20日（月）で事前参加登録締め切り

（締め切り日以降は，当日受付にてお申し込み下さい。）

参加人数により分科会会場の配置を決定しますので，お早めにお申し込みください。